

令和3年度全国学力学習状況調査結果(中学校)

和光市教育委員会調査結果概要

◆教科に関する調査結果

〈中学校概要〉

平均正答率(単位%)

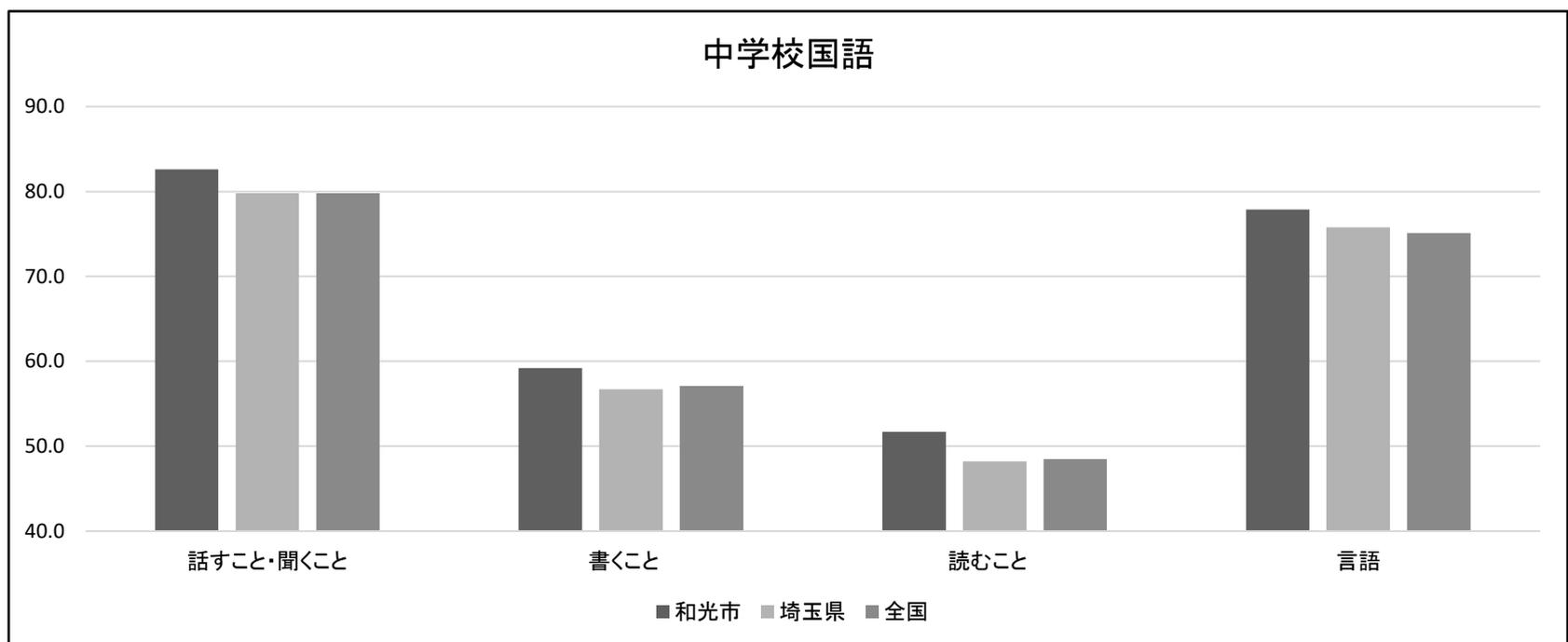
教科	和光市	埼玉県	全国
国語	67.0	65.0	64.6
数学	62.0	57.0	57.2

・国語、数学共に全国平均・県平均を上回っている。特に数学は全国平均よりも4.8ポイント、県平均よりも5.0ポイントと大きく上回っている。

〈中学校国語〉

平均正答率(単位%)

学習指導要領の領域等 ^四 の区分	和光市	埼玉県	全国
話すこと・聞くこと	82.6	79.8	79.8
書くこと	59.2	56.7	57.1
読むこと	51.7	48.2	48.5
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	77.9	75.8	75.1

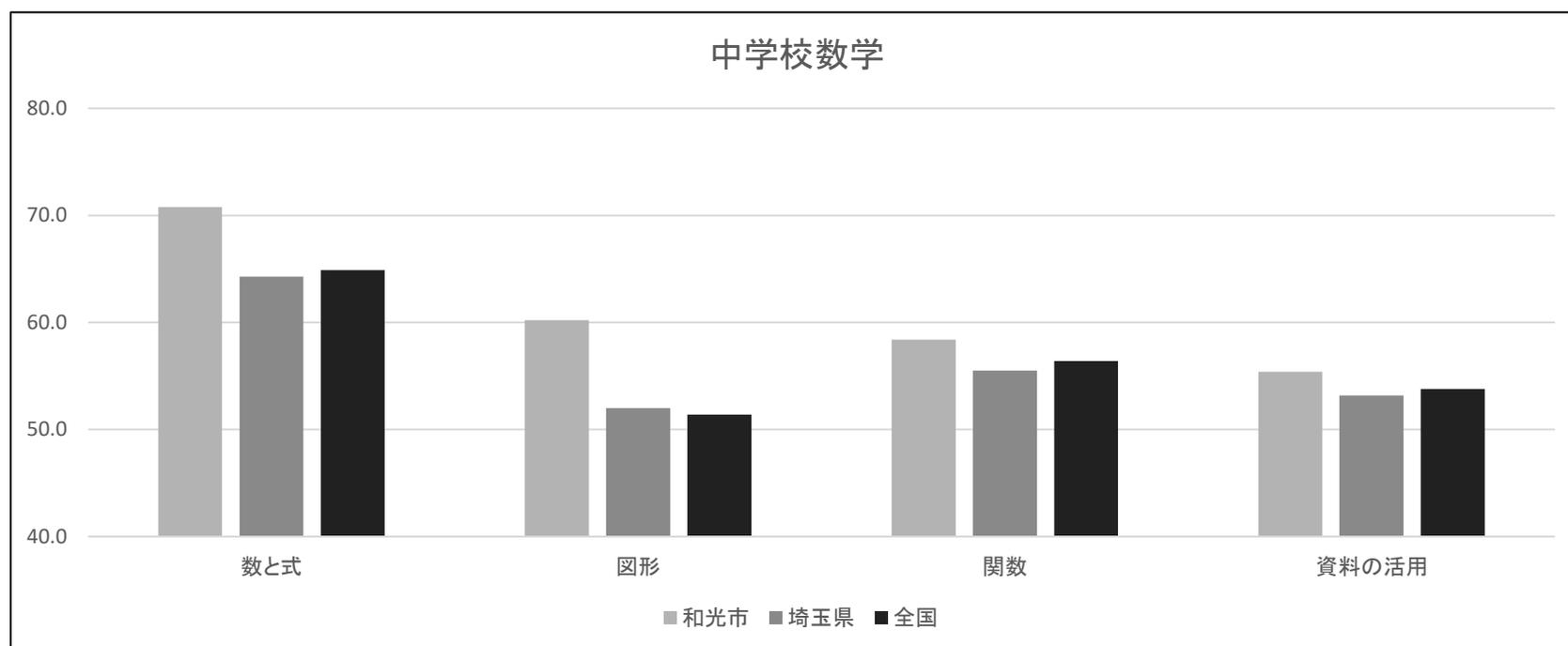


- ・【話すこと・聞くこと】は全国平均、県平均ともに上回っている。話合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考えることにやや課題がある。
- ・【書くこと】は、全国平均・県平均ともに上回っている。書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書くことに課題がある。
- ・【読むこと】は、全国平均・県平均ともに上回っている。文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつことに課題がある。
- ・【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】は、全国平均・県平均ともに上回っている。相手や場に応じて敬語を適切に使うことに課題がある。

〈中学校数学〉

平均正答率(単位%)

学習指導要領の領域等四の区分	和光市	埼玉県	全国
数と式	70.8	64.3	64.9
図形	60.2	52.0	51.4
関数	58.4	55.5	56.4
資料の活用	55.4	53.2	53.8



- ・【数と式】は、全国平均、県平均を大きく上回っている。しかし、数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することに課題がある。
- ・【図形】は、全国平均、県平均を大きく上回っている。しかし、ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することに課題がある。
- ・【関数】は、全国平均・県平均ともに上回っている。事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。
- ・【資料の活用】は、全国平均・県平均ともに上回っている。データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。